

# 事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

フリガナ			男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	要介護 3	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input checked="" type="checkbox"/> 歩行器 <input type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子 <input type="checkbox"/> その他 ( )		
本人氏名	●●●●●● 様		98 歳					
報告者	●●●●●●			発生(発見)日時	平成26年11月15日(土) 05:30 分頃			
場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点フロア <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
	<p>歩行器のガタガタとした後、Pトイレの蓋が開く「パタッ」と音聞こえる。その後「ドンッ」と物音あり。その後「助けてー」と声聞こえ、マスターキーにて開錠し訪室する。筆筒側に頭を向け足をドア方向に右側臥位にて横になっている。排尿失禁もあり長座位取って頂くも、痛み聞かれ下肢に力も入らず職員一人では起きて頂く事出来ず他の職員呼び2人にて起きて頂いた。本人より排泄希望ありPトイレ座って頂く。排泄後ベットに横になって頂く。痛み有りご自分で動かす事出来ず全て介助にて行う。右側を下にしているも、左側を痛がる様子見られる。状況伺うと「トイレ座ろうと思ったら足動かなくて飛んでった。右下にしたんだ。でも分からなくなった。」と話聞かれ、Pトイレの蓋は開いており、下衣は履いたままになっている。スリッパは指先が引っ掛かっている状態で歩行器はPトイレの左側に置いてあった。床は排尿失禁により濡れている状況あったが、転倒後のものと思われる。</p> <p>【施設内連絡】          11月15日 6:40 ●●●●●● 援助係長から待機医務へ、居室にて転倒され痛み聞かれている事を電話にて連絡する。          7:40 ●●●●●● 援助係長から援助課長へ、居室にて転倒された事を口頭にて報告する          11:00 ●●●●●● 援助係長から施設長へ、今朝居室にて転倒され痛みの訴え強く聞かれ受診した事・受診結果左大腿骨転子部骨折の為、入院の運びとなった事を口頭にて報告する。</p>							
症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (痛み聞かれる。 )					部位	左腰から膝にかけて	
	右側臥位を下にしているも、左側を痛がる様子見られる。確認するも、変色・腫れ見られず。							
対応	<input checked="" type="checkbox"/> 様子観察 <input type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input checked="" type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他 ( )							
	湿布貼用促すも「そんなのいらぬ。効かないんだ。」と何度か進めるが嫌がられる。また、痛みの訴え強く聞かれるもPトイレ使用しようとされるためドアの開放をお願いすると「気づいてもらう為には仕方ないもんね。」と了承えられる。介助でベットに臥床していただくも、端座位の方が楽との事でご自分で起きている状況あり。							
バイタルサイン	体温	36.1 °C	血压	131 / 65 mmHg	脈拍	56 回/分	SP02 % 計測時間	6:00
要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (精神安定剤(眠気が起きることがある)を服用していたがリスクについての検証がされていない )							
	<p>・原因の特定は出来ないが、ポータブルトイレまで歩き座ろうとした際にバランスを崩し転倒したものと思われる。ここ1ヶ月から2ヶ月くらい前から足の運びが悪く、左下肢の浮腫強く見られ、足の運びが悪い状況があった。足の運びが悪いのでスリッパからリハビリシューズのほうが足元も安定するのではないかと本人にも勧めた経緯はあるが、スリッパを希望して使用続けていた。</p> <p>・居室内が暗かった。居室の電気は自分で点灯・消灯していたが、スイッチが居室入り口に付いていた。</p> <p>・8日から抑肝散×タが中止となり、ホリゾン×3 (不安や緊張を和らげる薬・眠気が起きることがある)に変更となっている。副作用で眠気が起きることがあるが、リスクについての検証はされていない。</p>							
事故防止対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Pトイレまでの動線が長かった為、起きて直ぐにPトイレを利用できるように設置場所を検討。</li> <li>・足元がより安定するようリハビリシューズを再度勧めしてみる。</li> <li>・電気の点灯・消灯が簡単にできるように紐をつける対応をする。</li> <li>・左足の浮腫みの緩和。</li> <li>・精神安定剤等の薬が変更になった場合には、関係職員でリスクついて検証する体制を取る。</li> </ul>							
	加ファリスの必要性について		<input type="checkbox"/> 不要 <input checked="" type="checkbox"/> 必要					
家族への説明	平成26年11月15日(土)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話		説明職員	●●●●●●		
	家族氏名	●●●●●●様		続柄	長男			
	本朝居室にて転倒され、左足に痛み聞かれている事・午前中に受診を予定している件を電話にて謝罪しご連絡する。合わせて受診結果が分かり次第再度ご連絡する旨お伝えする。「どこ痛がっているの?そう。わかりました。わざわざすみません。」とお話し受ける。その後電話受けて来園され、謝罪し転倒時の状況と今から受診する事をご連絡する							